

技術・家庭の授業の課題

- 1 実習等を行っているものの、技術を評価したり、生活の課題を見だし解決したりするなどの、教科や題材の目標を達成する学習活動が十分行われていない授業が見られます。
- 2 生徒のつまずきに応じての具体的な指導が不足するなど、実習時に教師が生徒に対してさらに適切な関わりが必要と思われる授業が見られます。
- 3 実習室の整理整頓、用具や機器類の点検・整備、実習時の服装、食品の管理など、安全面・衛生面に対する配慮が不足している授業が見られます。

授業改善のための取組として（案）

各内容の指導項目を明確にし、題材の指導計画に位置付けましょう。

- （技術分野）各内容の題材の指導計画のまとめの部分に、学習した「技術」について安全面、経済面、環境面から長所・短所を考えるなど、技術を評価する学習活動を位置付けます。
- （家庭分野）生活の課題を見だし、学習課題を設定したり、学習した知識・技能を活用して生活の課題を解決したりする学習活動を位置付けます。

実習時は、特に生徒の学習状況をきめ細かく見取り、指導しましょう。

【事前の準備】

- 各時間の目標、学習内容、評価規準の確認
- 教師による実習題材の製作
- 作業手順の板書や掲示
- 過去の作品の展示

【実習中】

- 生徒の作業進度に対応した指導（個別指導と発展的な内容の提示）
- 作業手順や交流の視点の再説明（全体指導） ※実習を一度止める。

実習室の整理整頓、用具や機器類の点検・整備、安全面・衛生面で注意することを必ず確認しましょう。

【用具、機器類の点検・整備】

- 刃物類の整備及び数の確認
- 実習機器等の点検・整備（卓上ボール盤、ベルトサンダ、ミシン、熱源等）
- 作業動線の考慮、安全域の確保

【安全面・衛生面の確認】

- 保護眼鏡、マスク、エプロン、三角巾の着用
- 校外の実習相手や交通安全等への配慮（幼稚園、保育所など）
- 食品や材料等に対するアレルギーへの配慮